

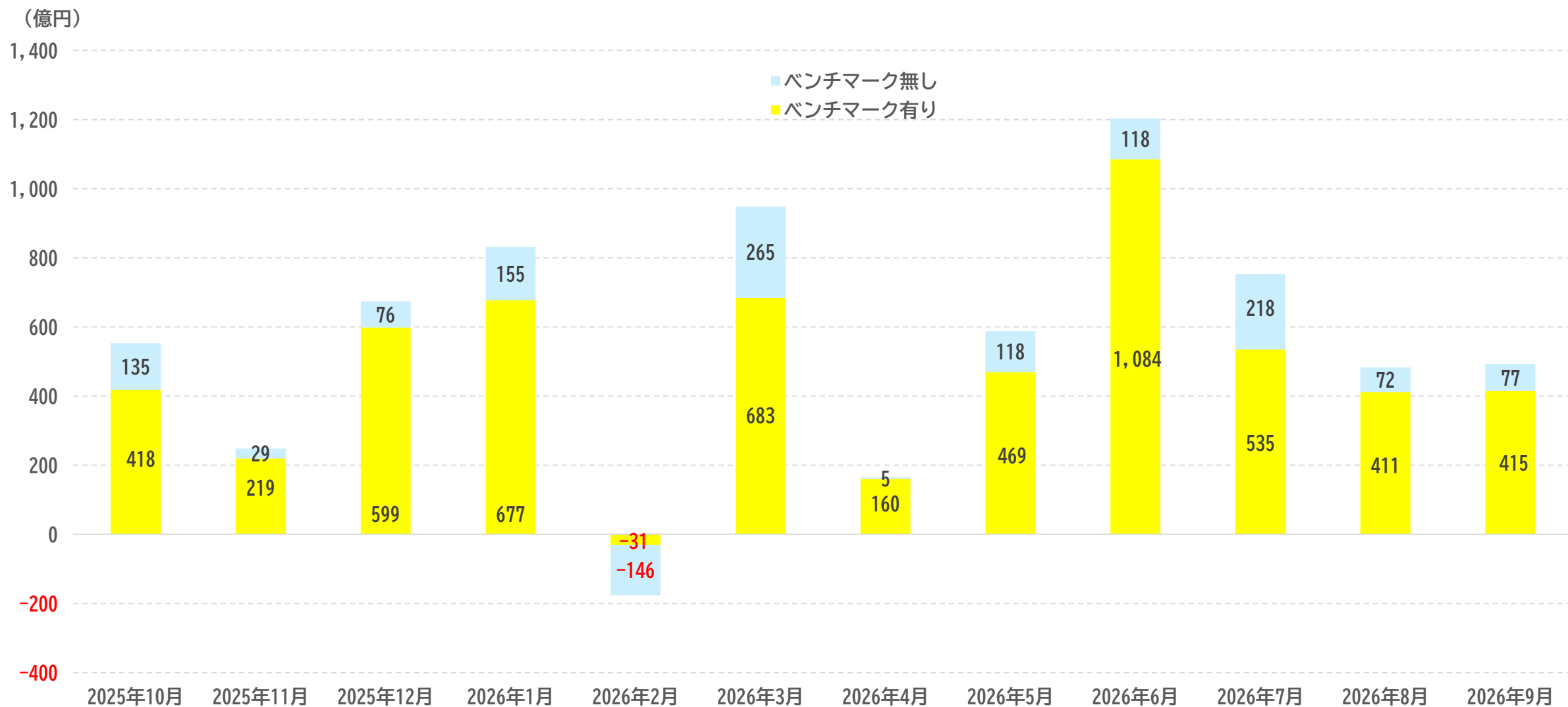
投信市場概況

Powered By Fund Monitor®
DC専用 2026年9月

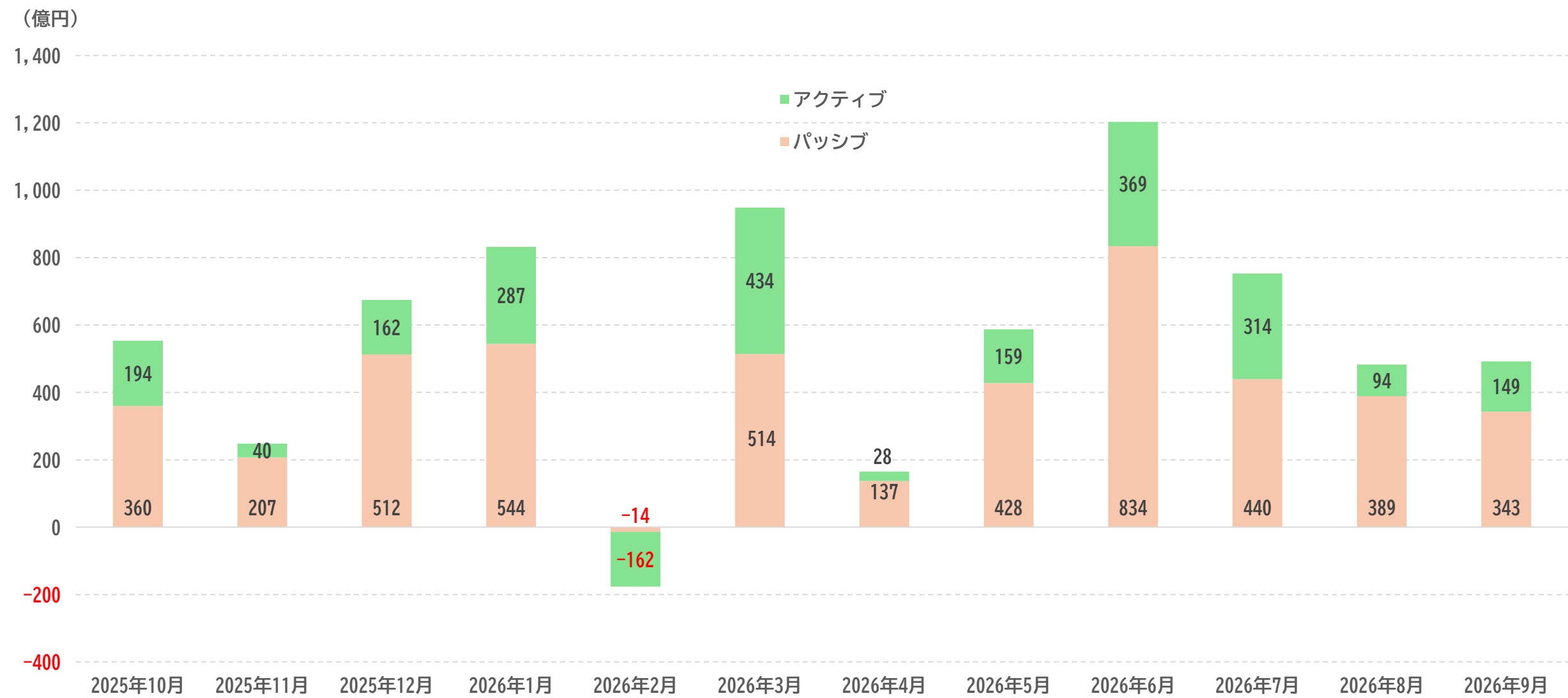
- 2026年9月の純資金流出入額は492億円の流入超過となり、前月から9億円増加したものの、過去12カ月平均を71億円下回った。
- アクティブ・パッシブ別では、「アクティブ」は149億円の流入超過となり、前月から55億円増加したものの、過去12カ月平均を23億円下回った。「パッシブ」は343億円の流入超過となり、前月から46億円減少し、過去12カ月平均を48億円下回った。
- 小分類別では、流入超過額は「グローバル株式型（除く日本・無H）」が95億円で最大となり、前月の3位から1位に上昇した。過去1年間では834億円の流入超過となった一方、純資産額は前月から2,042億円減少した。流出超過額は「グローバル債券型（除く日本・無H）」が15億円で最大となり、純資産額は前月から394億円減少した。
- 投信会社別では、流入超過額は「野村」が195億円で最大となり、過去1年間でも2,567億円で1位となった一方、純資産額は前月から929億円減少した。流出超過額は「三井住友D S」が21億円で最大となり、純資産額は前月から320億円減少した。

※ 本サマリーは掲載データをもとに生成AIを利用して作成し、当社が内容を確認・編集したものです。

月次純資金流出入額推移（運用会社公表ベンチマーク別）



月次純資金流出入額推移（アクティブ・パッシブ別）



月次純資金流出入額（業種別、為替別）

順位	業種名	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	全業種	467	196,403.3	497.2	6,644.2
2	E S G投資	14	1,143.3	10.1	119.7
3	インパクト投資	2	179.8	3.2	31.3
4	自動車	1	160.1	0.7	16.6
5	テクノロジー総合	1	0.3	0.0	0.2
6	医薬・ヘルスケア	1	26.3	0.0	1.5
7	ゴールド	2	0.0	0.0	0.0
8	通信・プラットフォーム	1	53.7	-0.0	15.5
9	地球環境	4	184.4	-0.1	2.1
10	公益・インフラ	3	15.3	-0.2	0.6
11	その他	2	2,294.6	-8.8	-85.5
12	建設・不動産	25	2,894.4	-10.0	15.9

順位	為替ヘッジ区分	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	無ヘッジ	298	146,423.1	429.1	5,008.1
2	ー	163	48,029.1	63.3	1,610.4
3	適時ヘッジ	18	2,071.8	10.5	94.5
4	ドル円ヘッジ	1	21.5	-0.3	0.3
5	フルヘッジ	12	1,152.0	-3.4	-26.7
6	部分ヘッジ	31	5,658.3	-7.1	75.3

月次純資金流出入額（小分類別上位・下位10分類）

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	グローバル株式型（除く日本・無H）	35	70,384.2	95.5	834.2
2	グローバル株式型（無ヘッジ）	26	3,883.5	93.3	903.2
3	北米株式型（無ヘッジ）	8	3,880.9	92.9	1,251.0
4	国際バランス・安定型	64	12,608.2	69.1	533.4
5	国際バランス・安定成長型	68	22,938.5	50.5	527.7
6	国際バランス・成長型	60	18,443.3	49.8	493.7
7	TOPIX連動型	25	22,760.3	46.1	822.0
8	日経225連動型	14	3,504.6	25.5	523.4
9	国内債券・インデックス型	22	5,439.0	7.8	-155.6
10	新興国株式型（全域）	7	4,532.7	7.0	465.1

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
35	グローバル債券型（除く日本・無H）	32	8,273.5	-15.1	82.6
34	国内不動産投信型	14	1,618.2	-8.0	-34.2
33	国内株式・ミックス型	30	4,396.6	-7.9	107.3
32	国際バランス・リスク制御型	20	6,008.3	-7.7	-25.6
31	国内株式・バリュー型	16	5,757.2	-5.3	178.6
30	国際不動産投信型（無ヘッジ）	4	688.2	-3.4	-0.0
29	国内債券・アクティブ型	13	722.6	-2.2	-33.2
28	国内債券・短期金利型	2	90.1	-1.8	-10.4
27	グローバル債券型（除く日本・ヘッジ）	1	94.5	-0.6	-2.9
26	グローバル債券型（ヘッジ）	5	74.3	-0.5	-4.4

※ 為替ヘッジなしは、データベース上の文字数の上限により「無ヘッジ」、「無H」のいずれかで表記

月次純資金流出入額（投信会社別上位・下位10社）

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	野 村	71	46,411.6	195.0	2,567.1
2	ニッセイ	43	11,891.6	104.5	1,449.4
3	AM-One	59	25,757.4	85.3	1,066.4
4	三井住友トラスト	74	36,974.7	59.4	733.6
5	三菱UFJAM	64	29,835.6	36.0	817.0
6	アモーヴァ	22	6,384.0	27.0	169.0
7	ブラックロック	2	759.0	8.3	220.9
8	楽 天	1	476.7	6.4	89.3
9	東京海上	12	3,416.9	5.8	20.9
10	バーテックス	4	253.9	3.1	31.8

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
37	三井住友DS	50	16,377.1	-20.9	-152.6
35	大 和	31	13,550.1	-5.1	-233.1
35	明治安田	22	1,599.2	-5.1	-8.8
34	Sストリート	6	753.6	-5.0	-34.8
33	レオス	3	1,206.2	-3.8	5.7
32	シュローダー	5	802.6	-2.7	-22.3
31	フィデリティ	6	1,299.0	-1.4	-4.4
30	G S	5	176.8	-0.6	-1.8
29	UBS	1	119.4	-0.2	-5.1
28	ピクテ	1	14.9	-0.2	0.6

抽出条件、定義等

- 国内公募追加型株式投信のうち、DC（確定拠出年金専用）専用投信のみを対象
- 純資金流入額はデータの公表日によってはABIC推計値を使用している場合あり
- 純資産額、純資金流入額は億円未満を四捨五入
- 「ベンチマーク」、「アクティブ・パッシブ」の各分類は、直近データに基づいて遡及して計算しており、計算期間内での変動は考慮していない
- 「ベンチマーク」は、各ファンドごとにABICが運用会社公表の指数の有無について判断
- 「アクティブ・パッシブ」は、ABICの投資手法で「パッシブ」はTOPIX、日経225、日経300、JPX日経400、地域経済、インデックス、短期、インデックス運用、期間マッチ、変動金利、期間バランス（ラダー型）、バランス（インデックス運用）のいずれかに属するファンド、「その他」はブル・ベアのいずれかに属するファンド、「アクティブ」は「パッシブ」と「その他」以外のファンド（ただし、属するファンドが無くなった投資手法は集計対象から除外しており、他の集計基準や過去のデータとは一致しない場合がある）
- ABICの「為替」分類の定義は、「無ヘッジ」は原則ヘッジしない、「フルヘッジ」はヘッジ比率が原則100%、「ヘッジ」はヘッジ比率80%以上を維持、「適時ヘッジ」はヘッジ比率を市場環境に応じて変更、「部分ヘッジ」は複数資産のうち一部資産について為替ヘッジを行い、資産配分を変更、「ドル円ヘッジ」は外貨建資産（米ドル換算額）に対して米ドル売り・円買いの為替ヘッジを実施



株式会社NTTデータ・エービック